

分子間相互作用基礎を学ぶ

# 分子間相互作用セミナー

分子間相互作用を観測する為の手法、装置は現在沢山の選択肢が有り、お客様にとって最適な実験系を選ぶ事が従来よりも大切なポイントとなっています。

- ・相互作用解析手法が沢山あってどれが最適な系が分かりづらい。
- ・相互作用解析は何となく面倒なイメージが有って手を出しにくい。
- ・同じ系でも論文によってKDが違うけどどうなってるの？

こういったご意見を良く頂きます。

本セミナーでは分子間相互作用解析の代表的な手法を紹介し、それぞれの特徴をお話しさせて頂くと共に、測定系毎に向いている手法を実例を挙げてご紹介いたします。

7月12日(火)

北海道大学  
創成科学研究棟  
4階セミナー室C

7月12日(火) 時間 13:30-15:00

## 内容

### 1. 相互作用解析手法各種

ゲル濾過、超遠心、SPR、カロリーメータ、etc..

### 2. 各種法の特徴と利点

初期コスト、得られるデータ、スループット、etc..

### 3. 研究対象に合わせた測定系の選択

抗原抗体、低分子-タンパク、核酸-タンパク、etc..

### 4. KD、ka、kd、熱力学的アプローチ

得られたデータの意味

### 5. 質疑応答



**お申込方法** 氏名、所属、職名、電話番号を記載の上、E-mailで  
Tech-JP @ge.com までお申込ください。

**参加費無料**

#### 【セミナーに関するお問合せ先】

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-25-1 サンケンビルディング  
GEヘルスケア・ジャパン株式会社

Tel: 03-5331-9336

Fax: 03-5331-9370

E-mail: Tech-JP @ge.com

#### 【MicroCal製品に関するお問合せ先】

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-6司町ビル5F  
スペクトリス株式会社マルバーン事業部

Tel: 03-5207-3461

Fax: 03-3258-1160

E-Mail: masato.kon@Malvern.com

北海道大学 創成研究機構  
グローバルファシリティセンター  
オープンファシリティ部門  
(旧 共用機器管理センター共用機器部門)



imagination at work



GLOBAL FACILITY CENTER